

ハラスメントのない修学環境実現のためのアンケート アンケート項目

➤ 全般

Q1 識別コード（専攻、学年がわかるもので二重投稿、なりすまし防止記号付き）

Q2 あなたの性別を選択してください。

男性 女性 その他 回答したくない

Q3 学生課前カウンターと進路資料室（本館1階）にハラスメントの相談ボックスがあることを知っていますか？

知っていた このアンケートで知った

Q4 ハラスメントの相談先として人権委員会があることを知っていますか？

知っていた このアンケートで知った

セクハラ、アカハラ関連の各項目の設問はいずれも下記の通り

・本学においてあなた自身が受けたことはありますか？

よくある たまにある 1, 2回ある ない

・本学において他の人が受けているのを見聞きしたことはありますか？

よくある たまにある 1, 2回ある ない

➤ セクハラ関連

以下のような行為については、相手方が不快と思った場合には、典型的にはセクシャル・ハラスメントに該当する行為になります。

Q5 体型に関する事、恋人の有無、性的な経験、性生活などについて質問するという行動。

Q6 異性間・同性間に関わらず、固定的な性別役割意識に基づいた発言（「男なんだから・・・」「男のくせに」「女のくせに」「・・・らしさ」）。

Q7 LGBTQ と呼ばれる性的指向や性自認に関わって、揶揄したり（からかったり）、差別的発言をすること。

Q8 会食等でのお酌の強要、望まない服装の強要、性的発言の強要。

Q9 性的に不愉快な修学環境を作り出したり、改善しないこと（ヌードポスターや写真を貼ること、雑誌などの卑猥な写真や記事などわざと見せたり読んだりすること）、聞くに堪えない卑猥な会話や冗談を交わすこと。

Q10 食事やデートにしつこく誘うことや、執拗に付け回したり、LINE 等の SNS でメッセージを何度も送るなどのストーカー行為や、交際を迫ること。

Q11 相手を眺めまわしたり、常識の範囲を超えて、一方的に体に接触・接近したりすること。

Q12 プライベート上の悪口や性的な噂を流す、SNS 上に書き込むこと。

➤ アカハラ（パワハラを含む）関連

以下のような行為については、相手方が不快と思った場合には、典型的にはアカデミック・ハラスメ

ント（またはパワー・ハラスメント）に該当しうる行為になります。

- Q13 正当な理由なく、学修の成果や成績に関して不当に低い評価をすること。
- Q14 「放任主義だ」といって、必要な研究指導やアドバイスを行わないこと。
- Q15 学生によるアイデアや調査研究データを、学生の承諾なしに、教員自身の成果として使用すること。
- Q16 正当な理由なく、研究室・実験室・実習室・資料室等への立ち入りや利用を制限したり、機器・器材の使用を禁じること。
- Q17 合理的な理由もなく、退学や留年を言い渡すこと。
- Q18 就職や留学に必要な推薦状を書くことを拒否すること。
- Q19 学生本人が十分に納得していないテーマの研究や作品の制作等を強要すること。
- Q20 学生の能力をはるかに超えた（＝未経験では無理な／非常に高い専門性が必要な）課題を押し付けること。
- Q21 学生に対して、修学に一切関係のない個人的な用件を強要すること。
- Q22 特定の学生を無視したり、一人だけ仲間外れにすること。
- Q23 他の学生と比べて、意図的に差別的な扱いをすること。
- Q24 緊急の用件でもないのに、授業時間外の時間帯（夜間や休日等）に大学に来ることを強要すること。
- Q25 必要以上に大きな声で叱責したり、人格を否定するような表現で罵倒すること。
- Q26 まるで吊し上げをするかのように、複数の人の目の前で厳しい叱責や非難を行うこと。
- Q27 性別に関わらず、昼食や夕食を共にすることを強要したり、食事会・飲み会などへの参加を無理強いすること。
- Q28 20歳未満の者に対して飲酒をすすめたり、20歳以上の者に対しても飲酒を強要すること。

➤ 県短のハラスメント対応について

- Q29 ハラスメントに対して、大学は十分な対応をしていると思いますか。
 そう思う ややそう思う あまりそう思わない 全くそう思わない わからない
- Q30 ハラスメントのない修学環境を実現するためにどのような対策が必要だと思いますか。
(複数回答可)
- 人権委員会に相談しやすくする（例：LINEでの相談申し込み等）
- 学外の第三者に相談できる体制を充実させる
- ハラスメントに関するガイドライン等の周知徹底を強化する
- その他
- Q31 Q30で「その他」を選んだ場合、具体的に教えてください。

以上